

世界史 授業 No.7 テーマQ.&A.プリント

1. 今日のテーマ・クエスチョン

クレタ文明とミケーネ文明の違いとは？

2. テーマ・アンサーのキーワードをピックアップ

※教科書該当ページ（P. 21・22）の中から見つけよう！

エジプト・シリアなどオリエント世界と交易で結びついていた東地中海沿岸に、(1)とよばれる青銅器文明が誕生した。

この文明は、まずクレタ島で栄えた。前2000年ころにはじまるクレタ文明では、宗教的に大きな力をもった王が(2)を支配し、中心地(3)には大宮殿がたてられた。この文明をになった人々の民族系統は不明であるが、彼らは城壁をもたず、海洋民族らしい開放的で明るい文明をきずいた。

一方ギリシア本土では、南下してきたギリシア人が、前16世紀からミケーネ文明をきずきはじめた。戦闘的であった彼らは、ミケーネ・(4)などに石づくりの城塞を中心とした小王国をたて、その勢力はクレタ島や(5)にまでおよんだ。しかし、前1200年ころミケーネ文明の諸王国はとつぜんほろび、混乱のなかで多くのギリシア人が本土からエーゲ海一帯に移住していった。

<記入欄>

- 1 () 2 () 3 ()
4 () 5 ()

3. 今日のテーマ・アンサー（テーマ・クエスチョンの答）確認

※今日のノートに取った内容や2.でピックアップしたキーワードを参考にしよう。

T. Q. 「クレタ文明とミケーネ文明の違いとは？」

T. A.

クレタ文明は[①]的かつ平和的で、文字未解読のため語族や社会組織は明らかではない。ミケーネ文明は内陸的かつ[②]的で、文字は解読されている。クレタ文明は青銅器を持った第1次南下のギリシア人である[③]人に滅ぼされ、ミケーネ文明はその[③]人が形成者だが、語族不明の「[④]」、あるいは鉄器を持った第2次南下のギリシア人であるドーリア人に滅ぼされてギリシアは[⑤]時代に入った。

<記入欄>

- ① [] ② [] ③ []
④ [] ⑤ []

[]年 []H No. [] 氏名 []